

年 月 日

米倉齊加年 作

の利用許可願い。

利用団体名

団体責任者名

印

住所

電話・FAX番号

利用者名

利用目的

利用詳細

利用回数

利用 日

会場 名

住所

電話・FAX番号

上記、利用料として

金 _____ をお支払いします。

////////////////////////////////////
様のご依頼の

米倉齊加年 作

の利用を許可いたします。

年 月 日

米倉齊加年作品の利用及び作品管理責任者

〒215-0017 神奈川県川崎市麻生区王禅寺西 3-31-21

この度は米倉齊加年作品の利用をご依頼いただきありがとうございます。

別紙に必要事項をお書き込み下さい。

その上で下記まで郵送もしくはFAXで返信下さい。

〒215-0017 神奈川県川崎市麻生区王禅寺西 3-31-21

FAX 044-330-1758

まさかね図案舎 米倉日呂登

こちらで確認の上、利用許可を出させていただきます。

こちらからも署名捺印の上でFAX（要望があれば郵送）させていただきます。

利用料金：（参考：朗読 利用料は売上げの2%（チケット料金の2%×対象者数）で
経常させて頂きたいと考えています。また、この利用料はまさかね図案舎で、米倉齊加
年の作品を管理していく上の費用として、一部活用させていただきます。）

但し、

米倉齊加年作として利用される条件としては、内容の改定はご遠慮下さい。改定をす
る場合は改めて、改定内容（上演台本）を添えて申請して下さい。

利用拒否をするものではありませんが、改定内容、米倉齊加年の名前の扱い方などを
ご相談させていただきます。

また、利用条件（時間、予算）等によって、内容改訂が必要となったときに、依頼が
あれば、私の方で改定をさせていただきます。その他利用のお手伝いとして、資料の
提供や、監修、演出、スタッフの派遣協力も出来ます。

まさかね図案舎では米倉齊加年の顕彰をしていきます。

文章、絵画等、有形財産の顕彰は勿論ですが、演技や朗読などの無形財産の継承をし
ながら、そうした無形財産の再創造を行っていきます。

ご利用頂く皆様とも連携をとりながら、米倉齊加年の仕事を次代に繋げていきたいと
考えています。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

「米倉齊加年の仕事」と「大橋喜一の仕事」を顕彰するサイトを運営しています。

<http://www.oohasikiichi.jp/>

大橋喜一は劇団民藝に所属する以前（戦後直ぐ）より、劇作家として活躍し、日本で
最も上演回数が多い作家です。大橋喜一作品は民藝だけではなく、他の専門劇団、自
立劇団、市民劇団、学生演劇（高校演劇部など）で今も上演されています。

宇野重吉演出、米倉齊加年主演の大橋喜一作品が現代の演劇の観客を作りました。

どうぞこの機会ホームページも覗いてください。